



平成28年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成27年8月7日

上場取引所 東

上場会社名 コーブケミカル株式会社

コード番号 4003 URL <http://www.co-op.co.jp/>

代表者 (役職名) 取締役社長

(氏名) 小池 一平

問合せ先責任者 (役職名) 総合企画部長

(氏名) 田村 洋一

TEL 03-3230-0916

四半期報告書提出予定日 平成27年8月10日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年3月期第1四半期の連結業績(平成27年4月1日～平成27年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第1四半期	4,515	1.2	32	—	19	—	8	—
27年3月期第1四半期	4,463	△12.7	△56	—	△74	—	△8	—

(注) 包括利益 28年3月期第1四半期 103百万円 (—%) 27年3月期第1四半期 △0百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年3月期第1四半期	0.09	—
27年3月期第1四半期	△0.16	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
28年3月期第1四半期	27,247	11,447	41.8	127.78
27年3月期	27,719	11,344	40.8	126.63

(参考) 自己資本 28年3月期第1四半期 11,400百万円 27年3月期 11,297百万円

2. 配当の状況

	年間配当金					合計
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	円 銭	
27年3月期	—	—	—	0.00	0.00	
28年3月期	—	—	—	—	—	
28年3月期(予想)	—	—	—	—	—	

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成28年3月期の連結業績予想(平成27年4月1日～平成28年3月31日)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	10,500	3.1	△40	—	△90	—	△50	—	△0.56

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

平成28年3月期における第2四半期連結累計期間の業績予想につきましては、平成27年5月8日に公表しました業績予想に変更はありません。

なお、当社は平成27年10月1日付で片倉チッカリン株式会社との合併を予定しております。

従いまして、当期の業績予想につきましては、第2四半期連結累計期間までとさせていただきます。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

28年3月期1Q	89,250,000 株	27年3月期	89,250,000 株
28年3月期1Q	34,363 株	27年3月期	34,247 株
28年3月期1Q	89,215,666 株	27年3月期1Q	55,967,559 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表に対するレビュー手続を実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記に記載した予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づいておりますが、実際の数値は今後さまざまな要因により予想数値と異なる可能性があります。なお、業績予想の前提となる仮定及び業績予想に関する注記事項につきましては、【添付資料】3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご参照ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8
(重要な後発事象)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、企業収益や雇用・所得環境の改善傾向が続くなか、個人消費の持ち直しの兆しもあり、景気は緩やかな回復基調が続いております。しかしながら、円安進行による物価の上昇や欧州金融不安に加え、中国景気の減速感及び新興国経済の減速への警戒感などもあり、先行きは依然として不透明な状況が続いております。

当社企業グループはこのような状況のもと、主力の肥料事業につきましては、農地面積の減少、少子高齢化、人口減少による肥料需要の縮小、施肥コスト抑制運動の展開、肥料需要減少に伴う国内企業間競争の激化、マーケットのグローバル化に伴う海外肥料メーカーとの競争の激化など取り巻く販売環境は一層厳しさを増しております。

なお、本年10月1日に予定している当社と片倉チッカリン株式会社との経営統合につきましては、本年6月に開催した両社の株主総会でそれぞれ承認をいただいております。

肥料事業は、土壌改良資材の一部販売中止があり減収となりました。また、化成品事業は、汎用品が好調に推移し、増収となりました。この結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は4,515百万円（前年同四半期比1.2%増）となりました。利益面では、経費削減などの取り組みにより原価率が減少し、経常利益は19百万円（前年同四半期は経常損失△74百万円）となり、親会社株主に帰属する四半期純利益は8百万円（前年同四半期は親会社株主に帰属する四半期純損失△8百万円）となりました。

セグメントの業績を示すと、次のとおりであります。

a. 肥料事業

肥料業界におきましては、生産コスト抑制運動に伴う減肥や生産者の高齢化、耕作放棄地の拡大などを背景に肥料需要は依然として減少傾向を辿っております。

このような状況のなか、土壌改良資材の一部販売中止があり、肥料事業の売上高は3,058百万円（前年同四半期比0.2%減）となりました。

b. 化成品事業

工業用りん酸、りん酸カルシウム、A d B l u e が好調に推移し、化成品事業の売上高は1,128百万円（前年同四半期比11.8%増）となりました。

c. その他事業

合成雲母、合成スメクタイトなどの多機能性無機素材部門は、受注先の生産変更に伴う遅れなどがあり、減収となりました。また、運送部門および工事部門も受注の減少などにより減収となりました。その結果、その他事業の売上高は328百万円（前年同四半期比15.4%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

財政状態の分析

a. 資産

流動資産は、前連結会計年度末に比べて2.9%減少し、17,081百万円となりました。増減の主なものは、受取手形及び売掛金の減少1,423百万円、現金及び預金の増加426百万円、商品及び製品の増加197百万円、原材料及び貯蔵品の増加184百万円などで、511百万円減少しております。

固定資産は、前連結会計年度末に比べて0.4%増加し、10,166百万円となりました。増減の主なものは、投資有価証券の増加128百万円、繰延税金資産の減少42百万円、機械装置及び運搬具の減少24百万円などで、39百万円増加しております。

この結果、総資産は前連結会計年度末に比べて1.7%減少し、27,247百万円となりました。

b. 負債、純資産

流動負債は、前連結会計年度末に比べて2.7%減少し、11,135百万円となりました。増減の主なものは、短期借入金の減少673百万円、未払費用の増加347百万円、支払手形及び買掛金の増加312百万円などで、303百万円減少しております。

固定負債は、前連結会計年度末に比べて5.5%減少し、4,664百万円となりました。増減の主なものは、長期借入金の減少284百万円などで、270百万円減少しております。

この結果、負債合計は、前連結会計年度末に比べて3.5%減少し、15,800百万円となりました。

純資産は、前連結会計年度末に比べて0.9%増加し、11,447百万円となりました。増減の主なものは、その他有価証券評価差額金の増加87百万円などで、102百万円増加しております。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成28年3月期における第2四半期連結累計期間の業績予想につきましては、平成27年5月8日に公表しました業績予想に変更はありません。

なお、当社は平成27年10月1日付で片倉チッカリン株式会社との合併を予定しております。従いまして、当期の業績予想につきましては、第2四半期連結累計期間までとさせていただきます。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計方針の変更

（企業結合に関する会計基準等の適用）

「企業結合に関する会計基準」（企業会計基準第21号 平成25年9月13日）、「連結財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第22号 平成25年9月13日）及び「事業分離に関する会計基準」（企業会計基準第7号 平成25年9月13日）等を当第1四半期連結会計期間から適用し、四半期純利益等の表示の変更及び少数株主持分から非支配株主持分への表示の変更を行っております。

当該表示の変更を反映させるため、前第1四半期連結累計期間及び前連結会計年度については、四半期連結財務諸表及び連結財務諸表の組替を行っております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成27年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,767	5,194
受取手形及び売掛金	6,270	4,846
有価証券	3	3
商品及び製品	3,936	4,134
半成工事	2	105
原材料及び貯蔵品	2,060	2,244
繰延税金資産	222	207
その他	330	345
貸倒引当金	△0	△0
流動資産合計	17,592	17,081
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	1,713	1,707
機械装置及び運搬具（純額）	1,528	1,503
土地	4,562	4,562
その他（純額）	145	135
有形固定資産合計	7,949	7,909
無形固定資産	285	279
投資その他の資産		
投資有価証券	1,060	1,188
繰延税金資産	761	718
その他	70	70
投資その他の資産合計	1,891	1,977
固定資産合計	10,126	10,166
資産合計	27,719	27,247

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成27年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,238	3,551
短期借入金	6,707	6,034
未払金	465	339
未払費用	573	921
未払法人税等	39	11
未払消費税等	107	38
賞与引当金	222	125
その他	83	113
流動負債合計	11,439	11,135
固定負債		
長期借入金	2,324	2,039
役員退職慰労引当金	131	134
製品回収等関連損失引当金	40	40
退職給付に係る負債	2,325	2,349
その他	113	101
固定負債合計	4,935	4,664
負債合計	16,374	15,800
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,578	4,578
資本剰余金	2,917	2,917
利益剰余金	3,659	3,667
自己株式	△5	△5
株主資本合計	11,150	11,158
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	325	413
退職給付に係る調整累計額	△178	△171
その他の包括利益累計額合計	147	241
非支配株主持分	46	46
純資産合計	11,344	11,447
負債純資産合計	27,719	27,247

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)
売上高	4,463	4,515
売上原価	3,845	3,837
売上総利益	618	678
販売費及び一般管理費		
運賃	101	86
出荷費	74	69
役員報酬	33	35
給料及び手当	156	154
賞与引当金繰入額	36	36
退職給付費用	32	18
役員退職慰労引当金繰入額	8	9
福利厚生費	41	43
旅費及び交通費	15	15
情報管理費	22	27
賃借料	31	30
減価償却費	1	1
研究開発費	44	36
その他	73	81
販売費及び一般管理費合計	674	645
営業利益又は営業損失(△)	△56	32
営業外収益		
受取利息	0	0
受取配当金	13	8
その他	3	7
営業外収益合計	16	16
営業外費用		
支払利息	31	28
その他	3	1
営業外費用合計	34	29
経常利益又は経常損失(△)	△74	19
特別利益		
固定資産売却益	66	—
受取損害賠償金	14	18
特別利益合計	80	18
特別損失		
固定資産除却損	3	—
組織再編費用	—	10
特別損失合計	3	10
税金等調整前四半期純利益	3	27
法人税、住民税及び事業税	3	6
法人税等調整額	9	13
法人税等合計	12	19
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△9	8
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△0	0
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△8	8

(四半期連結包括利益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年6月30日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△9	8
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△10	87
繰延ヘッジ損益	△0	-
退職給付に係る調整額	20	7
その他の包括利益合計	8	94
四半期包括利益	△0	103
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△0	102
非支配株主に係る四半期包括利益	△0	0

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自平成26年4月1日 至平成26年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位: 百万円)

	報告セグメント			その他 (注)	合計
	肥料事業	化成品事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	3,065	1,009	4,075	388	4,463
セグメント間の内部売上高又は 振替高	19	200	219	310	530
計	3,084	1,210	4,295	698	4,993
セグメント利益又は損失(△)	161	64	226	△19	207

(注) 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、合成雲母、合成スメクタイト、プラント等の設計及び施工、不動産賃貸、運送業務等を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

利益	金額(百万円)
報告セグメント計	226
「その他」の区分の利益	△19
セグメント間取引消去	△1
全社費用(注)	△261
四半期連結損益計算書の営業損失(△)	△56

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

Ⅱ 当第1四半期連結累計期間（自平成27年4月1日 至平成27年6月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：百万円）

	報告セグメント			その他 (注)	合計
	肥料事業	化成品事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	3,058	1,128	4,187	328	4,515
セグメント間の内部売上高又は振替高	19	174	193	356	549
計	3,077	1,303	4,380	684	5,065
セグメント利益又は損失（△）	236	70	307	△14	293

（注）「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、合成雲母、合成スメクタイト、プラント等の設計及び施工、不動産賃貸、運送業務等を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）

利益	金額（百万円）
報告セグメント計	307
「その他」の区分の利益	△14
セグメント間取引消去	△2
全社費用（注）	△258
四半期連結損益計算書の営業利益	32

（注）全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

（重要な後発事象）

当社は、保有する投資有価証券の一部1銘柄を平成27年7月15日に売却いたしました。これに伴い、当第2四半期連結会計期間において投資有価証券売却益299百万円を特別利益に計上する予定であります。